

就職特集



はこだて キャンパスプレス

函館市高等教育機関ガイドブック2008・冬

Vol.8



Hakodate Campus Press

北海道教育大学函館校
北海道大学水産学部
公立はこだて未来大学
函館大学
函館大谷短期大学
函館短期大学
函館工業高等専門学校
ロシア極東国立総合大学函館校

今回のキャンパスプレスは 就職特集

- ①起業した学生による座談会 P1～P4
- ②各校の就職支援の取り組みについて P5～P12
- ③学べる専門学・取得できる資格 P13～P14

座談会 起業した学生による座談会

将来どんな仕事、働き方をするかは誰にとっても大切な事です。

今回のキャンパス・プレスでは、在学中に起業した山田さん、茂呂さんのお二人に加え、女性経営者の阪口さん、地元の経営者である川島さんを交えて、函館ってどんなところ、起業に至った経緯、それぞれの事業の内容など、皆さんの経験についてお話しいただきました。

「函館ってどんなところ?」

川島：今日は、読者の学生さんたちには、起業家を通して函館の街の姿、「函館ってこういう一面もあるんだな」と知って頂いて、できれば函館に就職したり函館で起業したり、といったことを考えていただけたら嬉しいし、そういったところが今日の座談会を通して伝わればと思っています。

まず、皆さんは函館の出身ではないんですよね？ですので函館に来る前のイメージと、実際に来てみたらこういうところ違ったよね、っていうところから、ちょっと始めてください。

山田：そうですね、僕は高校まで岩見沢にいたんです。中学生のとき修学旅行で函館に来てものすごく感動して、絶対この街に住みたいなっていう想いがその頃からず～とあった中で、たまたま未来大学っていう情報系の大学が新しくできて、進路を決められたっていうのがありました。

実際函館に来て生活を始めてちょっと違ったと思うのが「観光地って視点で見る函館」と「中で見る函館」とでまったく正反対な面があるんじゃないのかなと気づいて。観光で来ると景色がきれいで食べ物もおいしくて何でも揃っているようなイメージがあって。

それは、函館に来た当時の自分が幼かったからかもしれないんですけど。でも勉強をするために函館に来て日常生活を過ごすようになると全然イメージとは逆で、今まで育ったところと比べちゃうと、色々困ったなということがあったんですね。

川島：それは多分未来大だと半分以上が道外の人とか、本州の人が来てますよね、みなさんそんな意識ですか？

山田：そうですね、未来大の中でも函館出身じゃない人同士で集まって、函館の問題点みたいな話を大学生らしく議論したりするうちに、なんとなく「函館をよくするためにはどうすればいいんだろう」と意識するようになっていって、起業の話に繋がっていくんですが。

川島：なるほど。阪口さんはどうですか？

阪口：私は静岡から来たんですけど、大学の同級生との結婚で、彼がちょうど転勤で函館だったので、それで来ました。

そもそも北海道に行ったことがなくて、全く函館のイメージがないまま来たのですが、来たときから今も一貫してすごくいいところだなと思ってますよね。



(株)エルフィン
代表取締役 川島 真一さん

〈出身校〉函館工業高等専門学校機械工学科卒
〈事業概要〉EL(エレクトロ・ルミネッセンス)の企画・製造・販売
〈URL〉<http://www.elfin.jp>



ハコレコドットコム企業組合
代表理事 山田 圭飛さん
公立はこだて未来大学
大学院システム情報科学研究科2年

〈出身校〉北海道岩見沢緑陵高等学校
〈事業概要〉携帯電話・ICカードなどを使って地域のクチコミ情報やユーザーのポイント情報などを管理する地域クチコミサービス
〈URL〉<http://www.hakoreco.com/index.html>

若い学生さんだと、都会のような猥雑さって函館にはあまりないからそういう意味でつまらなさがあるのかもしれないですけども、私みたいに30歳くらいで結婚とか子供とかそういう立場で来るとすごく自然が豊かで子供も遊ばせる公園がたくさんあるし、人も穏やかだしすごく楽しいところだなと思って、いまだに観光気分が抜けなくてですね。

そういう意味では、もともと函館に対するイメージがなかったの、ギャップもないんですけど、本州の30万人くらいの都市と比べるとこんなにたくさん色んなイベントだとか、観光的な知名度とか、中小企業で面白いところがあったりとか、色んな顔があって、この街って小さい割には頑張ってる、多面的、切り口のたくさんある楽しい街という印象ですね



川島：なるほど。確かに他都市と比較すると港、空港、山があって比較的歴史のある街で、気候も道内では温暖で。高等教育機関がこんなに小さな街にこれだけあるっていうのも実際、珍しいことなんですよ。色々考えていくと函館ってかなり良い条件が重なった街だというのがわかってくるんですよ。じゃあ茂呂さんは？

茂呂：僕は千葉の成田出身で、北大が好きで好きでしょうがなく、学部というより北大に入りたくて。北大は札幌のイメージで、札幌に一人暮らしで、飲みにもいけるんでしょとか、女の子とデートするにはどんなところがあるんだろ、とかすごい期待があったなかで、水産学部っていうところは1年半札幌、2年半函館なのでいよいよ函館に来るってなったときに、これはいつも話すんですけども水産学部には「悪しき伝統」というのがあって、何かというと、後輩の水産追いコンに先輩たちが来るんですね。それで「函館どうなんですか、先輩？」って聞くと必ず「函館には何が無い」という話になるんですね、遊ぶところが無い。車がないと生活できないとか。

そういうネガティブな話を吹き込まれて、みんな島流しに今から旅立つ囚人のような心持になってですね、で、キャンパス移動で10月に来るんですが、まあ、来ると実際ないんですよ(笑)。そして、いよいよ冬が来て、札幌と大きく違うのは、冬動けなくなるんですね。今の学生の悩みは動けないことだぞって思って。

それで、水産学部の学生の多くは港町が生活圏なので、港町こそが函館なんだと思ってるんですね。

でも、それは全く違うんです。僕は今ちょうど事業をやっている西部地区の方に家を引っ越しまして、「あっ！これ



が函館なんだ、やっぱり函館ってこうだよ」って思って。函館は場所によってこう、かなり違いますよね。

僕はいろんな人と出会っていく中で、函館の面白さがわかってきました。

さっき、阪口さんがおっしゃった「多面的な部分」を発見できるかどうかだと今思いますね。

「学生時代」

川島：そうですね。今、話を聞いててなんかこういうふうにも思ってるんだって地元民として聞きました(笑)。はい、ありがとうございました。

とはいえ皆さん函館で起業されてビジネスの土台を函館で築いていくことになるんですけど、どんな学生時代を過ごされてますか？

茂呂：僕は、函館を変える気で函館に来てるんですよ。それは本当にそうで、僕がビジネス的なことをかじるきっかけだったんですけども、札幌にいたときに函館で何かやりたいという思いがあって。

でも普通のサークルとか部活に精を出すのも何かこう、違うと。僕は札幌にいたときに飲食がすごい大好きで、ずっとバーで働いてたんですけども、飲食に行く楽しさだとか、逆にお客さんを迎える楽しさも知ってるし、飲食をもっと函館でやったら、広げたら面白いだろうなど。

それで、札幌ではリクルートが出してるホットペッパーのような函館のフリーペーパーを学生の視点からつくっちゃえばいいじゃん！と。

来た初日に一緒にそういうのやりませんか、っていう学生団体をつくりましていうビールを配った。それが最初のきっかけだったかもしれないですね。結局、色々営業かけてこれはイカンと判断したんですけども。

そのあとに結局行きたいお店があってもいけない移動手段の問題を考えて。車を持つには維持費や保険料が高くて、車を持って函館を楽しむ時間だったはずが、そのためのアルバイトのための時間になっちゃう。で、いつのまにか忙しくなって、自分が苦しくなるみたいな。

それを解消するのに学生中古車ネットワークみたいなものを自分たち学生で作ったりして色々ビジネス的なこともかじると、起業みたいなものに目覚めて、もうちょっとしっかり土台を組んでやってみたいなど、っていうので今の事業に入っていた。



(株)トライワッカ北海道

代表取締役 茂呂 信哉さん
北海道大学水産学部3年

〈出身校〉茨城県私立江戸川学園取手高校
〈事業概要〉ペロタクシー（電動アシスト付き3輪自転車）を用いた旅客運送事業、観光案内業ほか
〈URL〉<http://velotaxi-hakodate.com/>



(株)シンプルウェイ

代表取締役 阪口あき子さん

〈出身校〉静岡県立大学国際関係学部
〈事業概要〉古い8mmフィルムをDVD・VHSに変換する専門店
〈URL〉<http://omoide.tv/8mm/index.html>

川島：今の話、とっても面白くて、函館を変えたいと思われたとかね、言うのは簡単なんだけど、「でもそれは誰かがやってくれたら、それはすごくいいことだよ」って結局そういうふうと思う人が多くて。

でも、自分で変えないといつまでも変わらなくてそういう気持ちがあるから起業家になられたと思うんですけども、山田さんはどうですか、学生時代。



山田：今、大学院の2年生なんですけど、函館を変えていこうと行動するきっかけになったのは、学部で3年生で鈴木克也教授のもとで地域活性化ってテーマでプロジェクト学習をやった、そこでやった「ハコレコ」がうまくいって、これってすごく、函館のためになるんじゃないかなと、単純にそう思ってしまった、と。

そのころってちょうど就職活動の時期なんですけど、その就職戦線にはなんとなく乗り切れないところがあった。それで、プロジェクト学習に熱を入れたこともあって、ここはもう起業の方にいっちゃって、やってみたらできるんじゃないかなという、思いがあったんですけども。

そんなところで段々やっていると、観光のボランティアの人、地域の活動の方、企業の方など出会いのきっかけをいただいて、いろんな人の話を聞いてくうちにどんどん目線が変わってきて。

最初学生の目線で、不平不満ばかりだったんですけども、モノを見る位置が変わるようになったら、ちょっと愛しさが出てきて、函館の街だとか、そこに住んでいる人たちにもそういう思いが出てきちゃいました。で、今は線を越えたなと思ってますけど。

「出会い」

川島：なるほどね、ありがとうございます。新しいことを進めていこうと決めたときに人との出会いってすごく重要です。

茂呂さんも出会いという点ではどうですか？

茂呂：そうですね、僕の中で決定的だったのは、起業という選択肢。札幌にいたときに、経済産業省の「チャレンジコミュニティ創成プロジェクト」事業のチャレンジプロデューサーの横井さんという方にたまたま出会って、その方を通じてインターンして起業した学生がいるんだとか、自分でアクションをしていきましょう、ということを学びました。そのお陰で友人の横の繋がりが全国にできて。海外で活躍している友人もいて。

それがあるから自分もがんばれるし、じゃあ、自分は向いてる場所はどこだって考えたときに函館だって。だから函館で他のところでやってる人たちに負けないでやろうっていうモチベーションで、今、やってる気がします。

川島：なるほどね。素晴らしい出会いですね。阪口さんは今の仕事を始める起業のきっかけってというのは、人との出会いだとか何かありました？

阪口：やっぱり、実家が会社経営をしていたという環境で育ったので、自分の人生を主体的に楽しく生きるために、社長ってポジションが向いてそうだなって、二十歳くらいに将来は起業しようと思ったんですね。

大学3年生のときダンス部だったんですが、練習そっちのけで、ダンスの発表の場を用意するような企業回りの営業活動のようなことがすごく好きで、自分はこういう仕事向きだなと思って。

それで普通の会社に就職したって、結婚、子供を産んだりとかもちろんしたかったんですけども、10年やそこらでそういう壁にぶち当たるとしたら、最初から社長になりたいなと。

ただそのときに、すぐ起業と思わなくて起業を学べる会社ということの色々考えて、ある会社に入ったんですけども、そこは創業者が大学卒業してすぐにつくった会社で、活発な雰囲気とともに上場も目指していたので、急成長するなかで、7年間、色々勉強ができてよかったですね。

「それぞれの仕事について」

川島：次はそれぞれの仕事のことですね、最初スタートしてきたことと、やってきたことと、今後どんなことをやりたいかなど、山田さんの方から。



自宅システム開発中

山田：はい、始まりは、さきほどお話したプロジェクトの内容とハコレコっていうサービスです。ハコレコは「函館のレコメンド」と、「函館のレコード」っていう意味があります。お客さんが推薦、お勧めする口コミ情報っていうのをどんどん貯めていって、観光客の方やお店にフィードバックしたり、そういう形で情報をつかって、地域のコミュニティを活性化させて、っていうのが最初の目的で始めました。

一番最初に行動した内容としては、2005年に、学生を中心に、飲食店を回った数に応じたランキング付けと商品の提供をするので使ってくださいっていう、レースをやりました。

それが大成して、どんどん、階段を上がっていくことになったんです。が、結局そのあと、ハコレコっていうモデル自身をきちんと見つめなおそうと、ビジネスプランを作ることをまずやりました。

ハコレコっていう形で、お客さん・お店・システムの3つが相互に作用して自己増殖的に情報が飛び交って、どんどんコミュニティが膨らんで、お互いの関係が密になるような仕組みって可能かどうか、かつ、ビジネスとしてお金がきちんとまわっていくのかというようなところの話でした。

ビジネスプランを書くってやっぱり、すごい儲かる話に書けちゃうんですけども、実際に行動すると全然違って、実際お店を回れば断られるもするし、どんどん、やり方を変えたり、戦略自体も変えたりしていってます。

今は、ハコレコを継続しつつ、今までの経験を土台に、システム開発や、ホームページ開発という普通の仕事をやりながら、資金繰りしている最中です。

そうすると、3年生当時、普通の就職活動をして、3年間普通に就職してたほうが良かったんじゃないかなというように思いも同時に湧いて出てくる面もあるんですけど、今の瞬間、これだけいろんなことを、この時間の範囲でやれてるっていうのは特別なことだとよく思います。

川島：なるほどね、そういうお話はすごく大事だと思います。

起業か就職かで振り返りがあるということですが、例えば、高いビルの上で端っこに立ったら怖いってみんなわかってるじゃないですか、でも、ホントには立ったことないですよ。実際立ってみたら思ったこととまた変わるかもしれない。世界が。

起業も一緒に、やっぱり、やる前とやってからって全然違うんですよね。起業って線があるとすると、こっち側で違うビジネスプランつくってるとき、一歩中に入って、自分のプランを見たときって全く変わってる、それがまた1年、2年、継続していくと、多分、全く変わってくるし、変わっていいものなんだよということがわかれば、入ってくることに對してそんなに恐怖感ってなくなるんですよ。

ところが最初の頃は、バラ色のビジネスプランを書いた割にはホントにこうなるのかな、なんかかったらどうしようって思ってそこから一歩が踏み出せなくなっちゃうんですよ。

でも、やったことによって、知り合いも増えたり、いろんな知識が増えるから、やる前とは違う自分になってるわけだから、そこでまた考えが変わっても何も不思議でなくて、むしろ変わらないと、おかしな話で。

「やってみる」っていうのがいかに大事かって、やる前とやった後では前提が変わるっていうことがわかれば、全然いいんですよ。

だからそう考えるとね、就職もそうで、あんまりね、人生の中に1回しか就職ってタイミングがないみたいな考えでいるとね、そんな一生に1回しか決められないことを半年くらいで会社決めれるの？って逆におかしいじゃないですか。だから、入ってダメだったら変えればいいっていうのが、僕も従業員を雇ってても最近そう思うんですよ、別に仕方ないって。ミスマッチってよくある話だから。

はい。では、茂呂さんは今どうですか？



茂呂：僕は自転車で作業をして、「ペロタクシー」という電動アシスト付3輪自転車を、主に函館西部地区側と駅前方面、大門地区周辺で3台運行してます。お客さんは観光客の方、3割くらいは大体地元市民の方です。

観光客の方の認識では、地元市民はみんな朝市で買い物に行って、それを家で焼いて食べてるんだって思ってる人がたくさんいますし、そのギャップっていうか、それをコミュニケーションで埋めたりとか、逆に移動手段としていわゆる繋ぐっていう作業ができる仕事だと思っているので、「人と人を繋ぐ」、「人と店を繋ぐ」、そこにビジネス的な面白さがあると。函館の街自体の風景そのものが資源なので、そういうものを楽しんでいただけたら、と、そういうサ

ービスを提供してます。

市民の方の利用ではお年寄りで病院に行かれる方などや、若い夫婦が、お子さんをうちに預けて、金森で二人でショッピングしてる間お預かりしますって、「動く託児所」になってるところがすごいですね。

そういう動くエンタメみたいな交通手段もやってます。

できれば僕は、全市民みかが使ってもらえたらそれでいいんですよ。そのためには千台くらい導入しなきゃいけないのかなと思うんですけども。(笑)まあ、なかなかそうはいかないっていうふうなのはありますけども。



職場の仲間と

阪口：私はさっき言ったように社長になって、人生楽しく生きたいなっていうことがまず第一で、事業自体のこだわりはなかったんですけども、一番最初に決めたのは思い出の映像で事業をしようと思ったんですよ、ご家庭で撮影した映像なら何でも。

思い出映像であれば、全国どこの家庭でもお客さんになりうるんで、そういう市場性の広さとか、可能性があると思ってはじめてんですけど、最初はなかなか軌道にのらず、メディアを昭和40年代くらいに流行った昔の8mmフィルム限定にして、「8mmの中にある思い出映像」っていうふうにしましたら、インターネット上で検索性が上昇したり、競合他社が非常に少なかったんで、全国からご依頼をいただけるようになって、8mmをDVDにするっていうサービスしてるんです。

川島：ありがとうございました。うん、やっぱり僕が聞いてても、起業をするべくしてしたって感じの人ばかりなんですね。今日のお話を聞いてて非常に力強く思いました。

最後に、茂呂さん、山田さんのお二人はまだ学生ですから、阪口さん今の学生さんたちに何かアドバイスみたいなものってありますか？

阪口：アドバイスになるかどうかわかりませんが、主体的にいろいろ経験して自分が一番居心地がいい、一番楽しいとかかって、自分の喜ぶポイントを30歳くらいまでに見つけれられると、いいなって思うんですよ。独身の間って自由だったなって思うのでその間に何か見つけられると、効率よく30歳以降もですね、あとは自分の楽しいことをやればいいって。だから結構、30歳くらいまでの生き方って、大事かなって思ってるんですけども。

川島：函館に経営者ってたくさんいらっしゃるって年代的に言う結構幅広い4人なのですが、みなさんはこれから中心になっていく方々なので、今後もずっと函館で頑張っていたきたいと思います。

本日は皆さんありがとうございました。

一同：ありがとうございました。



今回の座談会は、函館市地域交流まちづくりセンター1階cafe オタジリアにて行いました。

北海道教育大学函館校

所在地/〒040-8567 函館市八幡町1番2号
 代表番号案内/0138-44-4411
 代表FAX/0138-52-6494
 入試に関する問い合わせ
 函館校学務グループ(教務担当)TEL/0138-44-4218
 E-mail/kyomu@hak.hokkyodai.ac.jp
 HP・URL/ http://www.hak.hokkyodai.ac.jp/



国立大学法人
北海道教育大学
HOKKAIDO UNIVERSITY OF EDUCATION

学部(教育学部)

- ・人間地域科学課程(330名)
- ・人間発達専攻(心理学、教育学部、障害児臨床)(60名)
- ・国際文化・協力専攻(日本語・日本文化、欧米文化、国際協力)(60名)
- ・情報科学専攻(基礎情報、社会情報、情報デザイン)(60名)
- ・地域創生専攻(地域計画、地域文化、地域福祉)(80名)
- ・環境科学専攻(生命・地域環境科学、物質・エネルギー環境科学、生活環境科学)(70名)

大学院

- ・教育学研究科 修士課程(38名)

養護教諭特別科(40名)



教員養成系大学から教養系大学への変身が着々と進行しています。強力な就職サポート体制を構築しました!

本学函館校は平成18年度入学者から教員養成課程を廃して、人間発達、国際文化・協力、情報科学、地域創生、環境科学の5専攻からなる人間地域科学課程を開設し、教員養成をメインとしていたキャンパスは、教養系大学へと変身しました。

それに伴い卒業生の進路にも大きな変化が表れつつあり、後期授業が始まる時点での3年生の志望進路は、民間企業53.2%、教員25.4%、官庁等21.4%となっています。

こうした変化を予測し、函館校では3年前から就職支援体制の刷新に取り組み、就職支援センター(センター長・長谷 昭教授)の充実をはじめ、強力な支援体制を構築してきました。

その主なものは、1年生から3年生(一部は4年生)までの一貫した進路開発授業の開設(各2単位・8講座)、就職支援センターの拡充・移転、進路別就職相談業務の充実、合同企業説明会・合同官庁説明会の開催、就活シャトルバス(函館・札幌間)の運行などですが、ここ数年で全国の国立大学ではトップレベルの支援体制を誇るまでになりました。

こうした効果は既に顕著に表れており、数年前は教員のほかには僅かに官庁や地方の中堅企業へ就職していた実情が大きく変化してきました。別項にあるように就職先は多岐に亘るようになり、とりわけ民間企業では中堅規模から大規模企業への合格者が増加するなど、教員養成系大学というイメージが払拭されつつあります。

授業も事業も「実学重視」に切り替えました。

卒業後社会に羽ばたくためには、大学で学ぶ教養や知識のほか、実社会で通用する知恵やマナーも必要になります。そのため本キャンパスの進路開発授業では「総合的な人間力」を高めるため、「実学」を重視した各種のサポートツールを用意し、即戦力となり得る職業教育を展開しています。その8講座の概要をご紹介します。

< 授業(各2単位) >

- 進路開発の基礎(1年生向け:社会常識や職業の基本知識を学びます。)
- 進路開発Ⅰ(2年生向け:A 民間企業志望者、B 官庁等志望者、C 教員志望者に分かれ、就職に必要な専門知識を学びます。)
- 進路開発Ⅱ(3年生向け:2年生と同様A~Cの3コースに分かれて学びます。)
- 進路開発Ⅲ(4年生:教員志望者対象の、受験直前教育を行います。)

< 主な事業 >

- 相談事業:民間企業・官庁等・教員の3コース別に、各界のエキスパートをアドバイザーに委嘱し、詳細な個人別カルテをもとに相談を実施しています。(時には人生相談もあるようです。)
- 合同企業説明会:市内の国公立大学と共同で全国から約50社をお迎えし、直接人事担当者に面談して企業の説明を受けられます。
- 合同官庁説明会:人事院北海道事務局など多くの官庁等の人事担当者をお招きし、面談形式で受験に係わる相談ができます。(市内各大学・短大・専門学校にも開放しています。)
- 就活シャトルバス:主要就職情報企業が札幌で開催する就職イベントや、本学主催の合同企業説明会に無料シャトルバスを運行しています。
- キャリアアップ講演会:民間企業、官庁、教育現場から第一人者をお招きし、各業界が直面する課題や求める人材像を学びます。昨年度の官庁コース講演会では、西尾正範函館市長にご講演をいただきました。
- インターン・シップ:市内や近郊の事業所のご協力を得て、社会体験実習を行い事後報告会も実施します。



就職先は民間企業をはじめ多岐に亘っています。

★過去3年間の主な就職先(卒業時調・順不同・通称略称あり)

北海道や北東北3県からの入学者が多いことから、就職先もこれらの地方を中心に首都圏や中部圏などに広がっており、ここ数年で業種も飛躍的に拡大しています。

< 民間企業 >

- 北洋銀行 ●北海道銀行 ●青森銀行 ●みちのく銀行 ●秋田銀行
- 北陸銀行 ●伊予銀行 ●野村證券 ●三菱UFJ証券 ●新光証券
- 旭川信用金庫 ●八戸信用金庫 ●帯広信用金庫 ●江差信用金庫
- 北海信用金庫 ●渡島信用金庫 ●青森県信用組合 ●大地みらい信用金庫
- 東京海上日動火災 ●日本生命 ●第一生命 ●JTBワールドパケイションズ
- JTB東北 ●日本旅行北海道 ●NTTコミュニケーションズ
- SONYグローバルソリューション ●北海道旅客鉄道 ●日本通運
- ヤマト運輸 ●北海道電力 ●YKK・AP ●大成建設 ●積水ハウス
- 六花亭 ●東京コンピュータサービス ●ユニソソ ●ガイア ●HBA
- 新函館農協 ●柏崎農協 ●日本中央競馬会 ●ホームマック ●三井観光
- エン・ジャパン ●毎日キャリアバンク ●ファーストリテイリング
- ジュリアンヌ ●リオチェーン ●青山商事 ●進学会 ●明光義塾
- れんせい ●日本公文教育研究会 ●十勝毎日新聞 ●大槻食材
- ベシエミニヨン ●ネットトヨタ函館 ●函館スズキ販売 ●五稜郭病院
- トヨタカローラ函館 など

< 官庁等 >

- 財務省(国税専門官・財務局・税関) ●国土交通省(航空管制官)
- 裁判所 ●刑務所 ●北海道 ●北海道教育委員会 ●青森県 ●函館市
- 札幌市 ●登別市 ●帯広市 ●駒ヶ根市 ●留寿都村 ●北海道警察
- 青森県警察 ●岩手県警察 ●山形県警察 ●国立大学法人
- 国立病院法人 など

< 教員・採用登録された教育委員会 >

- 北海道 ●青森県 ●岩手県 ●宮城県 ●埼玉県 ●東京都 ●神奈川県
- 札幌市 ●横浜市 など

北海道大学水産学部



所在地/〒041-8611 函館市港町3丁目1番1号
 TEL/0138-40-5505(庶務課)
 FAX/0138-40-5015
 E-mail/shomu@fish.hokudai.ac.jp
 HP・URL/http://www.fish.hokudai.ac.jp/

水産学部	水産科学院
<ul style="list-style-type: none"> ・海洋生物科学科 ・海洋資源科学科 (215名) ・増殖生命科学科 ・資源機能化学科 	<ul style="list-style-type: none"> ・海洋生物資源科学専攻 (90名) ・海洋応用生命科学専攻

就職支援(キャリアセンター)



北海道大学ではキャリアセンターにおいて、的確な就職情報を学生に提供すると共に、就職活動に際しては企業の魅力を探るところから内定を得るまで一連の支援を行っています。函館キャンパスにおいては、年3回の実践的な就職ガイダンスを行っています。また、二日間にかけて合同企業セミナーを開催し、昨年度は64企業の参加を仰ぎ、企業説明会を行いました。

卒業生の進路



函館キャンパスで水産学部を卒業する学生は、約7割が大学院に進学します。就職者では、1割が公務員で、道庁や県庁、国の省庁などに就職しています。民間の企業では、製薬会社(大塚製薬、武田薬品など)や食品会社(日本水産、ニチレイ、マルハなど)への就職が多く、他にも専門分野を越えた幅広い職種へ就職しています。

先輩の声

Message

北海道電力(株)総合研究所付き
 (財)海洋生物環境研究所出向(千葉県)

尾本 直隆(平成6年卒)

電力会社で水産系学部出身者は非常に少数なため、唯一の社内専門家として意見を求められます。ただし、水生生物だけでも多種多様であるのに、海水の物理的性質や化学分析など、水産分野に求められる技術や知見が非常に多岐にわたることから、戸惑うことも多々あります。

学生時代は、研究室に配属されてからの卒業論文研究が強く印象に残っていますが、それ以前の幅広い講義も重要であったことに気付かされます。

今年度から出向している海生研は、発電所の取放水関連課題の他、全国の藻場分布調査や微量物質が海産生物に及ぼす影響など、広範なテーマについて調査研究が進められております。エネルギーと環境と食糧は世界共通の課題であり、海に関わる多種多様な研究を行っている水産技術者の更なる挑戦・発展が望まれます。

私は現在、発電所の冷却水系に付着する貝類や流入するクラゲ類の対策がに関する研究に従事しています。これらは発電所の安定運転に障害を与えるため古くから対策が研究されていますが、水産資源を含む周辺の生物に影響を与えないような配慮も必要なことから未だに完璧な対策は確立されていません。もし、有効な対策が確立できれば、その分の発電に必要な化石燃料を節約できることから、二酸化炭素の排出削減にも繋がり、ハードルは高いですがやりがいのある仕事です。

ケニス株式会社(大阪市)

川崎 琢真(平成17年卒)

現在私は、研究施設で使う理化学機器や小中学校で使う理科の教育用実験機器の企画・開発を行う仕事に携わっています。

私たちの仕事では、扱っている機器が科学研究機器であるという性質上、自らの手を動かして研究を行ったという経験を強く生かすことができている。

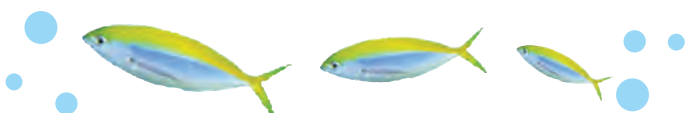
ちなみに、ひとつの仕事である、小中高校の先生方への実験教室の業務などでは、真冬の雪の中でサケの血を浴びながらのサンプリングや、鍋いっぱいイクラ作りなどの貴重な体験が話のネタとしてとても重宝しています。

免疫生物学研究所(株)(三笠市)

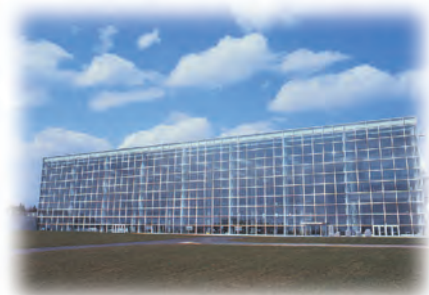
武井 則雄(平成17年卒)

私は、北海道大学水産学部・増殖生物学分野(旧生命機能学講座)に所属し、主にウナギの生殖に関わる研究をしていました。卒業後は、大学時代の実験的なスキルを生かし、新しい分野で挑戦したい、病気の治療に関わる研究をしたい、と考え、研究員として就職しました。

就職後は主に癌やアルツハイマー病のモデル動物の作製や治療薬の開発(抗体医薬)を目指した研究に携わっています。大学時代の生きた魚と触れ合いながらの実験や目に見えない分子生物学的な実験など数多く経験を積んだ事が、現在の職場で非常に生かされ感謝しています。



公立はこだて未来大学

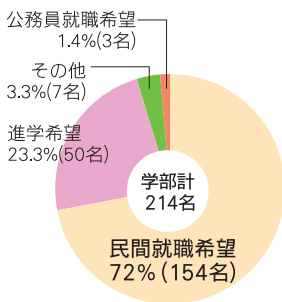


所在地/〒041-8655 函館市亀田中野町116番地2
 TEL/0138-34-6444 FAX/0138-34-6383
 E-mail/exam@fun.ac.jp
 HP・URL/http://www.fun.ac.jp

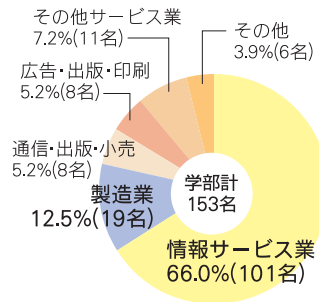
システム情報科学部 (240名)	大学院システム情報科学研究科
複雑系科学科 ・複雑系科学コース 情報アーキテクチャ学科 ・知能システムコース ・情報システムコース ・情報デザインコース	・博士(前期)課程 50名 ・博士(後期)課程 10名

進路状況

〈進路希望状況〉



〈就職先の企業の業種別内訳〉



選りすぐりの就職支援プログラムを用意しています

本学では、入学当初より大学卒業後の進路(就職、大学院進学など)を見据えたキャリア開発支援プログラムを用意しております。特に3年次より実施する就職ガイダンスは、年15回(1回90~180分)行っています。内容は、業界研究や、筆記試験対策、模擬面接など、これらのガイダンスで就職活動に必要なエッセンスを全て網羅し、毎回、就職希望のほとんどの学生が参加しキャリアプランの作成の糧としています。また、大手企業出身の先生が多いことから、そのパイプを活かした「大学推薦」制度の活用も進めています。充実した就職活動が進められるよう教職員一丸となりサポートしております。

就職率
99.4%

〈主な就職先〉

- 味の素システムテクノ ●アルパイン
- NECソフト ●NTT東日本 ●エスイーシー
- オリンパスイメージング ●カネボウ化粧品
- キャノンネットワークコミュニケーションズ
- コニカミノルタテクノロジーセンター
- 新日鉄ソリューションズ ●JR東日本
- セガ ●総合警備保障
- ソニー・コンピュータエンタテインメント
- デンソーテクノ ●東京海上日動システムズ
- ニトリ ●日本ビクター ●日立製作所
- 富士通 ●三井造船システム技研
- 三菱電機エンジニアリング
- 明治安田システム・テクノロジー ●リコー

〈就職支援ダイアリー〉(3年次)

4月	オリエンテーション キャリアガイダンス
5月	インターンシップガイダンス
6月	
7月	公務員ガイダンス
8月	インターンシップ
9月	
10月	
11月	
12月	合同企業説明会
1月	模擬面接会 合同庁舎説明会
2月	
3月	

就職ガイダンス (第1~3回)
就職ガイダンス (第4~15回)

〔就職ガイダンスでの主な内容〕

- 企業採用担当者による講演会
- 業界、企業研究について ●一般常識問題
- OBによる新入社員体験講演会 ●面接対策講座
- 履歴書の書き方講座 ●就職に向けたマナー講座

先輩の声



(株)日立製作所 ソフトウェア事業部
 吉川 知恵さん
 情報アーキテクチャ学科2007年3月卒

Message

企業で使われるソフトウェアの設計をしています。といっても私の業務はプログラミングではなく、顧客要望を実現するための仕様を考え、実装する人に伝える仕事が多いです。この時、大学で培った議論や交渉をする力が役立っています。未来大学は学生と教員の距離が近いという文化を持っています。学内のほとんどが共有スペースという施設環境にも助けられ、私もいつも友人や教員と話し合っていました。技術はいつでも身につきますが、若い時に議論力を手に入れられるのは、幸せなことだと思います。

インターンシップを体験して

Internship

現在私は、情報処理技術に関する専門知識を学んでおり、「自分試し」と「世の中の動きを知るため」の2つの目的を持ってインターンシップに参加しました。実際に企業で働いてみると、今まで学んできた知識から更に応用力が求められる世界だということを知りました。また自分に課せられた業務を含め、周りの方々の仕事ぶりから、実際に企業で働くということはどういったことなのかを肌で感じることができました。

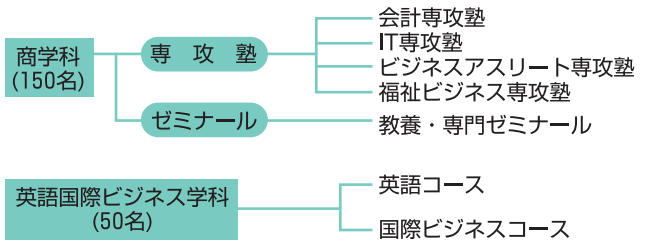
たった2週間首都圏の企業で実際に働いてみるだけでも物事を見る視野の広さが大きく変わり、自分を見つめ直す良いきっかけとなりました。



情報アーキテクチャ学科3年
 能登 大貴さん
 (函館大学付属有斗高校出身)
 実習先:富士通エフ・アイ・ビー(株)



商学部 (200名)



キャリア形成と就職サポート

キャリア開発センター



学びを将来につなげるために 自己発見を助ける確かな就職指導

キャリア開発センターは、みなさんが早くから自分の特性を見出し、主体的に進路決定ができるよう支援します。
 入学から卒業まで、1年次からのキャリアデザインの形成や豊富な情報量で就職活動に対する、支援、相談、指導を行います。

平成19年度
就職内定率

95.7%

施設概要

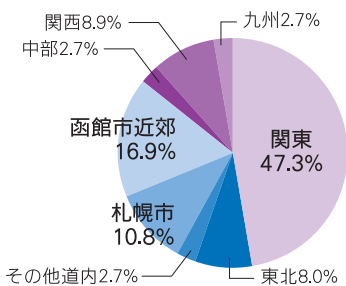
オープンカウンターに専門スタッフが常駐し、学生一人ひとりの相談に、きめ細かく応じます。
 自由に使えるパソコンを設置し、全国各地の企業資料や就職に関する書籍を集めた情報提供の場として機能するとともに、専攻塾・ゼミナール担当教員との連携による適切な指導を行います。

高い内定率

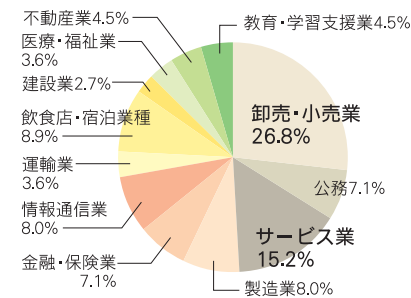
本学は例年90%以上の内定を確保し、常に就職に強い大学との評価を得てきました。
 商学部という教育内容から、卸売・小売業やサービス、金融業界への就職が多く、首都圏への就職率が高いのも大きな特長となっています。

進路状況 (平成19年度)

〈地域別就職状況〉



〈業種別就職状況〉



〈主な就職先〉

- (株)ニトリ/みずほ銀行(株)/(株)CSKシステムズ
- 六花亭製菓(株)/総合警備保障(株)
- (株)ファイブフォックス/(株)ツルハホールディングス
- 日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)
- ネグロス電工(株)/函館信用金庫/函館新聞社(株)
- (株)みちのく銀行/商工組合中央金庫 ほか

先輩の声

Message

私は、高校は普通科で函館大学に入学するまでは、簿記もパソコンも全くわからない人間でしたが、IT専攻塾で、それらを興味を持って学ぶことができました。

また、卒業論文では「これからの理想の住まい」をテーマに、1年間じっくりと住宅メーカーの今後について研究することもできました。函館大学での4年間はビジネスパーソンとなるための知識、スキル、研究心を養うことができ、有意義なものだったと思います。

もちろん、そういう学生生活を送るためには、教員の方々の熱心なバックアップがあったことを忘れることはできません。

皆さんも、函館大学で自分の目標を見つけてください。きっとあなたにとっての目標が見つかる大学です。

積水ハウス株式会社 勤務
野口 大地さん
 (2008年3月卒)

インターンシップを体験して

Internship

私は、国を超えて人と知り合う仕事がしたいと考え、(株)JALスカイ函館でのインターンシップに参加しました。2週間の期間の中で、グランドアテンダントとは、お客様の快適な空の旅をお手伝いするための大きな責任を持つ仕事だということを知りました。一緒に働くチームが一丸となって常に連絡を取り合い、時間と戦いながらも笑顔を決やさない姿に触れ、コミュニケーションの大切さと自分に責任を持つことの重要さを強く感じました。この経験は、自分自身の成長にとって、とても意義のあるものになったと思います。



英語国際ビジネス学科3年
英語コース
當摩 久代さん

函館大谷短期大学



函館大谷短期大学
HAKODATE OTANI

所在地/〒041-0852 函館市鍛冶 1 丁目 2 番 3 号
TEL/0138-51-1786 FAX/0138-52-6494
E-mail/info@hakodate-otani.ac.jp
HP・URL/http://www.hakodate-otani.ac.jp/

学 科

コミュニティ総合学科	40名
こども学科	70名
専攻科（福祉専攻）	25名

一人ひとりの個性と才能が、
社会の中で発揮できることを願って。

コミュニティ総合学科



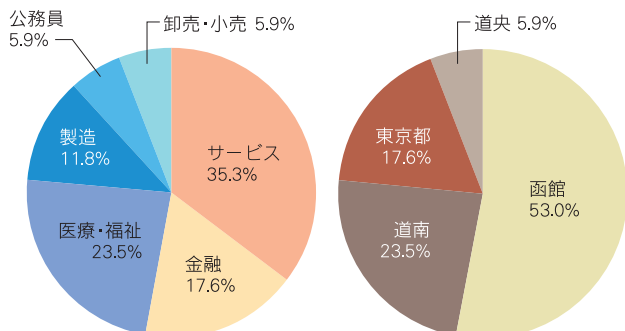
コミュニティ総合学科では、普段の授業の中に就職に役立つ講義がたくさん組み込まれています。また、就職に有利な資格も在学中に取得できます。本学科のカリキュラムには、様々な分野で活躍できる可能性が秘められています。1年次からきめ細かな個人指導で就職に生かせる学びを応援します。



●近年の主な就職先（順不同）

北洋銀行／三菱UFJ証券／ヤマダ電機
浜津会計事務所／ルネサス北日本セミコンダクタ
日宣プロダクト／JALUXエアポート
レインボー薬局／エア・ウォーター・エモト
函館エアサービス／岩崎電子函館補聴器センター

●進路状況



こども学科



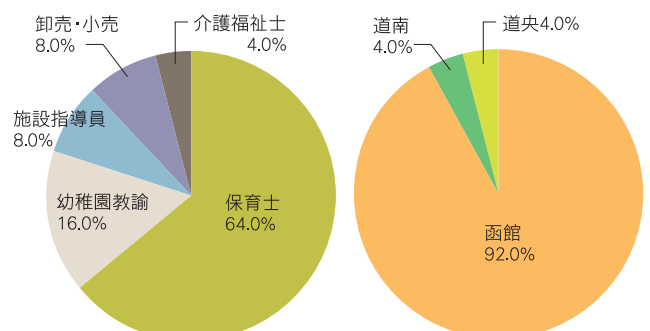
卒業生の多くは保育者・教育者として活躍しています。また、在学中に養われた「コミュニケーション能力」を生かして、一般企業に就職する人もいます。いずれの道に進むにしても、普段の授業や実習を積み重ねることで、就職に必要な知識や技能が身についていきます。

●近年の主な就職先（順不同）

- 【幼稚園】 函館大谷短期大学附属幼稚園
函館大谷短期大学附属大野幼稚園
ききょう幼稚園
カトリック湯の川幼稚園
- 【保育園】 いづみ保育園／函館保育所
うみの星保育園／七飯町立保育所
- 【施設】 函館市松陰母子ホーム／ふじの学園
おしま学園／函館厚生院くるみ学園
- 【その他】 JALスカイ函館／函館脳神経外科病院
ヤマダ電機



●進路状況



学校法人野又学園 函館短期大学

就職特集 HAKODATE CAMPUS PRESS



学校法人野又学園 函館短期大学

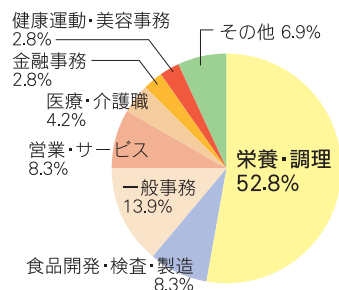
所在地/〒042-0955 函館市高丘町52番1号
 TEL/0138-57-1800
 フリーダイヤル/0120-57-1820(入試問い合わせ)
 FAX/0138-59-5549
 E-mail/hj@hakodate-jc.ac.jp
 nyushi@hakodate-jc.a.jp(入試問い合わせ)
 HP・URL/http://www.hakodate-jc.ac.jp/

学 科
食物栄養学科 (120名)

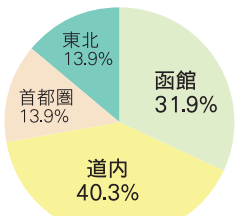


進路状況

〈職種別就職状況(平成19年度)〉



〈地域別就職状況〉



〈主な就職先(平成19年度)〉

日清医療食品株式会社/富士産業株式会社/株式会社レオック北日本株式会社エム・エム・ピー/株式会社今井メディカル給食
 公立学校栄養職員/北海道乳業株式会社/株式会社函館五島軒株式会社函館カールレイモン/山栄食品工業株式会社函館工場
 株式会社大槻食材/株式会社東京めいらく函館支店
 社会福祉法人函館共愛会/ケアプラザ新函館
 ホリデイスポーツクラブ函館/NCVニューメディア函館センター
 株式会社JTB北海道函館支店/大丸藤井株式会社函館支店
 株式会社北洋銀行/日本中央競馬会函館競馬場

〈就職支援講座〉

- ①就職希望登録
- ②就職支援講座の内容と進め方
- ③就職ガイダンス(テキスト)の活用のしかた
- ④就職試験の概要1~3
- ⑤合同企業説明会への参加のしかた
- ⑥インターネットアクセスのマスター
- ⑦学内企業研究会1~3
- ⑧就職情報と企業選択のポイントについて
- ⑨長期休暇中における就職活動の進め方について
- ⑩就職情報交流(今後の就職活動の進め方について)
- ⑪内定先事前研究会への参加について(職業人としての心構え)

函館短期大学就職支援部は、一人一人の学生が「自己理解」を深め、自分の考える「就職希望(職種・勤務地等)」を再確認しながら企業研究を進めるよう支援を進めております。

ですから学生は各自問題意識を持って「企業説明会」に臨み、「採用試験」に挑戦しています。結果は時の運ですから、良い時もあれば、逆のこともあります。挑戦し続ける気持ちに陰りが無いのが長所です。

「新しい時代を創って行ける若者は、このような若者たちなのだろうなあ。」と感じさせる学生が確実に増えてきているのは嬉しい限りです。

先輩の声

Message



清田保育園(札幌)栄養士
井口 里美さん
(平成19年度卒)

私は現在保育園に勤務し、栄養士として調理を担当しながら、子ども達に食育を教えています。

この仕事に決めたのは、調理と栄養、食と健康について学ぶ中で、現代の乱れた食文化を根本から変えるために、食育は有効なアプローチだと考えたからです。子ども達とのふれあいを大切にし、身近に接する中で気付いた問題を取り入れ、時代と子どもの個性に合った指導をするのが目標。紙芝居を作るなどして、楽しく興味を持って学べるよう、自分なりに企画して実践しています。

先輩の声

Message



テオースイミングスクール指導者
伊藤 遠さん
(平成19年度卒)

水泳は幼稚園の頃から続けている大好きなスポーツで、指導者になる事は中学校からの夢でした。函館短期大学では、総合的な管理ができる指導者を目指し、健康運動実践指導者と栄養士の資格を取得しました。体の仕組みに基づいて、正しい運動の仕方や、応急処置などの知識を専門的に学んでいたため、体系立てて指導することができています。この学校は、多くの役立つ資格を取得できる環境が整っています。興味を持った分野からテーマを広げて様々な事を学ぶと、人生が広がりますよ!

独立行政法人

函館工業高等専門学校



所在地/〒042-8501 函館市戸倉町14-1
 TEL/0138-59-6300
 FAX/0138-59-6310
 E-mail/admin@hakodate-ct.ac.jp
 HP・URL/http://www.hakodate-ct.ac.jp

本科(200名)	専攻科(20名)
<ul style="list-style-type: none"> ・機械工学科 (40名) ・電気電子工学科 (40名) ・情報工学科 (40名) ・物質工学科 (40名) ・環境都市工学科 (40名) 	<ul style="list-style-type: none"> ・生産システム工学専攻 (12名) ・環境システム工学専攻 (8名)

就職支援／キャリア教育センターで学生・教員へ次の支援を行っております。



- 1) 就職・進学支援**
 企業からのパンフレット、大学編入学関係の資料から、就職・進学データベースを作成しています。
 年始めには学生向けの、そのデータベース利用講習会を開催しています。
- 2) インターンシップ支援**
 企業に対してインターンシップ実施可否の調査を行い、それをインターンシップ情報として公開するとともに、本科4学年の担任教員と連携をとり、インターンシップ支援を行っています。さらに、インターンシップ開始前の学生への説明会、および、インターンシップ終了後、企業に対して報告会の情報提供および礼状の発送を行っています。
- 3) 低学年を中心とするキャリア教育支援**
 本科第1～3学年を対象として、それぞれの学年別に、本校教員による講演会を年1回、特専教員による講演会を年1回実施しています。
 また、担任教員へホームルームを利用したキャリア教育教材(たとえば、「I am OK」「十年後の私」「自己主張の訓練」など)を提供しています。

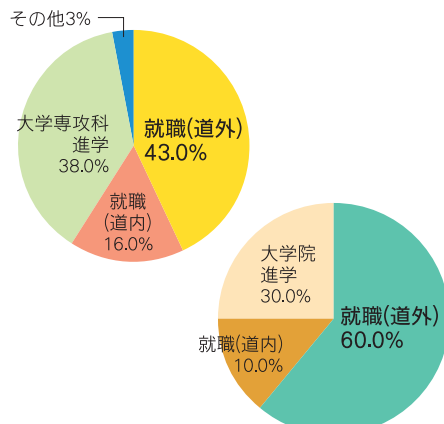
本科卒業生および専攻科修了生の進路は…

グラフに示すとおり本科で3～4割程度が専攻科へ進学あるいは大学3年次編入学し、専攻科で2～3割程度が大学院へ進学します。

就職先の職種は、自動車、鉄鋼、精密機器、情報関連、運輸、化学、食品、建設など専門分野での勉学を活かした様々な分野に渡ります。

平成19年度の求人数は表に示すように10倍以上の倍率があり、ほぼ希望した職種への就職ができております。

●本科卒業生(H19年度:198名)進路



●専攻科修了生(H19年度:30名)進路

	本科	専攻科
就職希望人数	118	21
求人企業数	2,622	972

先輩の声

Message



中外製薬工業(株)
 村田 綾奈さん
 (平成20年3月 機械工学科卒)

学生のみなさん、こんにちは。私は今年の春から就職して社会人として働いています。毎日、体験したことのないことばかりで戸惑いながらも楽しく過ごしています。学校で習ったことなんて将来社会に出たら役に立たないだろうと思っている人もいると思いますが、決してそんなことはありません。毎日学んだことは使わないようで、沢山の"経験"として意外なところで役に立つはずです。そのため是非、色々なことにチャレンジしてみてください。その経験が将来困ったときやつらいとき自分を助けてくれると思います。将来の夢がある人もまだまだ考え中の人も、未来のために思いっきり今の生活をエンジョイしてください。

インターンシップを体験して

Internship

9月16日から10月10日までの4週間、横浜にある藤森工業(株)の生産技術部でインターンシップを行ってきました。藤森工業では、主に光学材料や電子基板材料など、高機能フィルム製品を開発しています。その生産技術部では、工場で用いる機械に関することについて設計などを行っており、そこで私は、CAD習得のため機械図面のトレースと、工場で用いる機械の改造設計を行いました。会社の雰囲気味わいながら実習を行い、さらに4週間という約一ヶ月にわたっての横浜での生活は、私にとって、学生でいながら本当に就職したかのような感覚になりました。

また、機械工学科出身ということで機械製図を行い、高専で習ってきたことを活かし、さらに新たに学ぶことがあった実習でした。この専攻科での長期インターンシップは、本科とは違い、4週間という期間で密度の濃い内容の実習が可能だと思います。そして、今後の進路や就職に本当に役立つものになると感じております。



生産システム工学専攻
 第一学年
 小番あゆみさん

専修学校ロシア極東大函館校

ロシア極東国立総合大学函館校



ХИРОКАТИЙ ВИДЕЛ ДОЛЬНЕВОСТОЧНОГО ГОСУДАРСТВЕННОГО УНИВЕРСИТЕТА
 専修学校 ロシア極東大函館校

所在地/〒040-0054 函館市元町14番1号
 TEL/0138-26-6523
 FAX/0138-26-0342
 E-mail/info@fesu.ac.jp
 HP・URL/http://www.fesu.ac.jp/
 ブログ「極東の窓」http://www.rosianotomo.com/blog-hakodate

4年制	2年制
ロシア地域学科 (40名)	ロシア語科 (40名)



過去2年の就職率は

100%!!

本校では、ロシア語を使う仕事を希望する学生がほとんどです。職種は貿易、サービス、流通業など、時にはロシアへ出向き、ロシア語や英語を駆使することもあります。

キャリアサポートセンターでは、目的意識を持った学生生活を送り、将来を見据えた職業選択ができるよう、キャリアサポーターの資格を持ったセンター長が中心となり、個々に合わせた指導で、みなさんの就職をお手伝いします。過去2年間の就職率は100%！もちろん、ロシア関連以外の就職にも対応しています。

先輩の声

Message



日本語講師
 長谷川 里子さん
 (平成16年度ロシア語科卒)

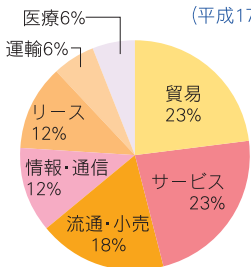
ロシア語を勉強してよかった！と思うことは、「え？ロシア語を話せるの？凄い！！」と、自分に興味を持ってもらえることです。

今、注目国の一つであるロシアについての知識があるということは誇らしいことですし、それが自信にも繋がります。日本語教育学、言語学の観点から見ても、日本語とロシア語の比較は興味深く、外国語は話して書くだけが勉強ではなく、様々な角度からの見方があることを知りました。

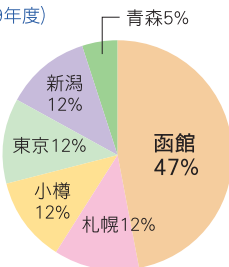
まずは(もし、ロシア語が少しでも話せたら…)と、楽しいことを考えてください。きっと、自分がやりたいことが少し見えてくるとと思います。

進路状況

〈職種別内訳〉



〈地域別内訳〉



〈主な就職先(平成17~19年度)〉

みちのくリース株式会社
 株式会社ケイ・エフ・イー
 株式会社テーオー小笠原
 株式会社宮田自動車商会
 株式会社東洋トランス
 函館空港ビルディング株式会社 ほか

〈主な就職支援スケジュール(ロシア地域学科3年の場合)〉

4月	オリエンテーション、進路希望調査、就職活動の進め方
5月	自己分析など
6月	業界研究、企業分析
7月	業界研究、企業分析、SPI対策
8月	SPI対策、面接対策
9月~11月	留学
12月	就職ナビ登録作業、企業へのアクセス開始、個別指導
1月	履歴書、エントリーシートの記入、面接対策、個別指導
2月	エントリー開始、面接対策、個別指導
3月	面接対策、個別指導

*ロシア地域学科3年次は9月から3ヶ月間、ロシア留学実習が行われます。

ロシア語を使った課外活動

Russian

「第10回青少年サハリン・北海道『体験・友情』の船」事業の一環で、サハリンのロシア人大学生8名が本校を訪れました。私は、「訳者小屋」という本校のサークルに所属しており、ロシア語の文章、物語、そして函館市の概要をロシア語や日本語に翻訳したりするのが主な内容です。

今回のロシア人大学生の訪問では、「訳者小屋」の部員が参加して、函館市の観光施設をロシア語で案内しました。近年ロシアが接近する中で、本校はまさに最先端の行動をしているのです。



ロシア語科1年
 芹澤 寛人さん

学べる 専門学



工学系

★函館工業高等専門学校 機械工学科／電気電子工学科
情報工学科／物質工学科／環境都市工学科

国際学系

★函館大学 商学部 英語国際ビジネス学科
★北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 国際文化・協力専攻
★ロシア極東国立総合大学函館校 ロシア地域学科
ロシア語科



教育学系

★北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 人間発達専攻
★函館大谷短期大学 こども学科

情報学系

★公立はこだて未来大学 システム情報科学部 複雑系科学科／情報アーキテクチャ学科
★函館大学 商学部 商学科 IT専攻塾
★北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 情報科学専攻



教養学系

★北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 地域創生専攻
★函館大谷短期大学 コミュニティ総合学科



栄養学系

★函館短期大学 食物栄養学科

自然科学水産系

★北海道教育大学函館校 教育学部 人間地域科学課程 環境科学専攻
★北海道大学 水産学部 海洋生物科学科／海洋資源科学科
増殖生命科学科／資源機能化学科



商学系

★函館大学 商学部 商学科 会計専攻塾／ビジネス・アスリート専攻塾
福祉ビジネス専攻塾



取得できる資格



情報学系

- ソフトウェア開発技術者(未来)
- 情報セキュリティアドミニストレータ(未来)
- テクニカルエンジニア(未来)
- 基本情報技術者(未来・高専)
- 情報処理士(大谷)
- システムアドミニストレータ(未来・大谷)
- ビジネスコンピューティング(大谷)
- ワープロ検定(大谷)
- Microsoft Office Specialist Word(函短)
- Microsoft Office Specialist Excel(函短)

工業系

- ボイラータービン主任技術者(高専)
- 自動車整備管理者(高専)
- 危険物取扱主任者(高専)
- 火薬類製造保安責任者(高専)
- 火薬類取扱保安責任者(高専)
- 毒物劇物取扱責任者(高専)
- ダム水路主任技術者(高専)
- 測量士(高専)
- 土木施工管理技師(高専)

教育系

- 幼稚園教諭(教育・大谷)
- 保育士(大谷)
- 小学校教諭(教育)
- 中学校教諭(教育・北水・函大・函短)
- 高等学校教諭(教育・北水・函大)
- 栄養教諭(函短)
- 養護学校教諭・養護教諭(教育)
- 学校図書館司書教諭(教育)
- 学芸員(教育)
- 小学校英語指導者(函大)
- 社会教育主事(教育)

栄養学系

- 栄養士(函短)
- 調理師(函短/ダブルスクールで取得可)
- 製菓衛生師(函短/ダブルスクールで取得可)
- フードスペシャリスト(函短)

福祉健康系

- 社会福祉士国家試験受験資格(教育・函大)
- 社会福祉主事任用資格(教育・函大)
- 精神保健福祉国家試験受験資格(教育)
- ピアヘルパー(大谷)
- メディカル・クラーク(大谷)
- 福祉住環境コーディネーター(大谷)
- 介護福祉士(大谷)
- 介護員(函大・大谷・函短)
- 健康運動実践指導者(函短)
- レクリエーション・インストラクター(函短)
- エアロビック・ダンスエクササイズ・インストラクター(函短)

語学系

- TOEIC(未来・函大・高専)
- 英語検定(函大・高専)
- ロシア語能力検定(テルキ)(極東)

その他の資格

- 簿記(函大・大谷)
- 秘書士(大谷)
- 華道(大谷)
- カラーコーディネーター(大谷)
- 販売士(函大)
- 公務員試験対策講座(函大)



函館市内の8高等教育機関と函館市で構成するキャンパス・コンソーシアム函館は、高等教育機関相互、高等教育機関と地域の連携に取り組んでおり、平成20年度においては下記の連携事業を実施しています。

平成20年度連携事業

●単位互換制度が始まりました

キャンパス・コンソーシアム函館が主催する初めての単位互換科目「現代地域学論Ⅰ～子どもから大人への育ちと支援を考える～」を実施いたしました(8/4～8/8夏季集中講義)。

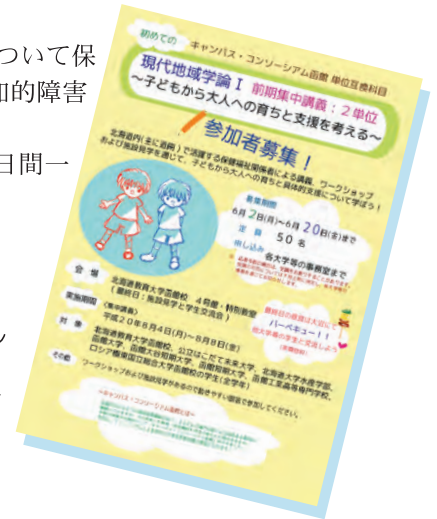
この科目は渡島保健福祉事務所の協力の下、子どもから大人への育ちと具体的な支援について保健福祉の専門家による講義やワークショップを行うとともに、児童自立支援施設や知的障害者通所授産施設などを見学し、地域の実情や課題などを具体的に学びました。

最終日の昼食時にはグリーンピア大沼でジンギスカンを囲み学生交流会も行われ5日間一緒に受講した他大学の仲間との親睦を深めました。

来年度からはこのような特別開設科目に加え通常科目の単位互換も実施予定です。



←各班ごとにプレゼンテーション
←大沼でジンギスカン
集中講義募集チラシ→



●連携学生活動

来年4月に各高等教育機関に入学する新1年生の新生活に役立つ情報マップ誌を作成中です。

これは教育大、未来大、函館大、函短の有志が集まって企画から発行まで学生で手掛けています。



←情報マップ誌スタッフ募集チラシ
↓企画・編集会議の様子



●「はこだてキャンパスプレス」の発行

合同広報誌「はこだてキャンパスプレス」Vol.7号を発行しました。(10,000部)

8校の紹介記事のほか函館のまちの魅力を伝え、市内中学・高校生はもとより、全国の高校向けに配布しました。

このほか、市民向け公開講座「函館学2008」や合同企業説明会など各種事業を実施します。



✓ はこだてキャンパスプレス vol.8 (平成20年12月発行)

発行：キャンパス・コンソーシアム函館
 編集：公立はこだて未来大学／函館大谷短期大学／函館工業高等専門学校／函館短期大学／
 函館大学／北海道教育大学函館校／北海道水産学部／ロシア極東国立総合大学函館校／
 函館市
 連絡先：キャンパス・コンソーシアム函館事務局（北海道教育大学函館校内）
 【所在地】〒040-8567 函館市八幡町1番2号 北海道教育大学函館校内
 【TEL】0138-44-4211 【FAX】0138-44-4380
 【E-mail】info@cc-hakodate.jp 【URL】http://www.cc-hakodate.jp
 デザイン監修：のはら工房

キャンパス・コンソーシアム函館の活動にあたりまして、各企業等の皆様からご協力をいただいております。

協力企業・団体

(株)エスイーシー、函館商工会議所、
 (株)プリントハウス、(株)北海道アルバイト情報誌

当会の活動にご協力くださる企業や団体の皆様を募集しております。ご協力をいただける方は、事務局までご連絡ください。